

■ 概要：

スマートシティは、「IoT (Internet of Things :モノのインターネット) の先端技術を用いて、基礎インフラと生活インフラ・サービスを効率的に管理・運営し、環境に配慮しながら、人々の生活の質を高め、継続的な経済発展を目的とした新しい都市」であり、社会基盤になるIoTや個人データなどサービスを行う為に色々なデータを活用しながらサービスの構築がなされます。

・「スマートシティセキュリティガイドライン (第2.0版)」と「機器のサイバーセキュリティ確保のためのセキュリティ検証の手引き」を参照しながら各産業で連携されたデータに対してのセキュリティを検証を行います。

■ 活動内容：

- 1) スマートシティサービスにおける情報の共有
- 2) 産業別データ連携基盤の整理及び利用時のセキュリティ検証 (可能であれば、運用ガイドライン)

■ 本年度ゴール：

各ガイドラインとCCDSでの機能要件を確認しながらスマートシティにおけるセキュリティの検証を行います。

■ 参加者：

- ・主査：江川 将偉 (CCDS/OZ1)、副査：検討中
- ・メンバー：三井住友海上、損保ジャパン、セイコーソリューションズ、帝国データバンク、電通国際、トレンドマイクロ、Trustdock、日立グループ (日立キャピタル)、関電グループ (オプテージ)、NECネットエスアイ、凸版印刷、両備システムズ、コムソル、大阪府豊能町など (一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会と連携予定)
- ・メンバー募集の有無：募集あり